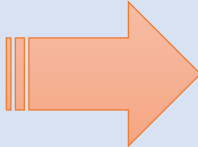

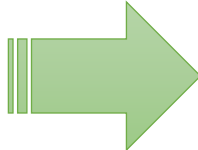
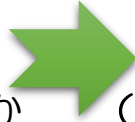
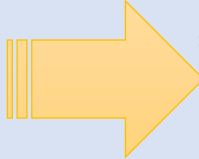



石巻圏域の観光の施策の方向性及び取組について

令和 2 年 9 月 4 日
みやぎ観光振興会議石巻圏域会議

1 石巻地域の観光の現状と課題

	現 状		課 題		事 項
(1)	新型感染症の影響でインバウンドが皆無、遠隔地からの観光客が激減		今後見込まれる県内等近郊からの観光・宿泊需要に、如何に應えるか		近郊観光 (マイクロ)
(2)	今回の影響前から、域内交通の不便さがアンケート結果等により指摘		二次交通の利便性を図り、如何に周辺部観光地へも観光客を呼込むか		二次交通 (アクセス)
(3)	石巻地域は県内他観光地に比べ、観光情報が収集し難いとの調査結果		観光情報や魅力を発信し、如何に知名度の向上と来訪の喚起を図るか		情報発信 (デジタル)

2 石巻地域の回復への方向性

みやぎ観光振興会議石巻圏域会議での3回の議論を踏まえ、ウィズコロナ期に関心が高まる近郊観光（マイクロ・ツーリズム）需要に石巻地域としていち早く対応するとともに、この機を捉え従前からの課題であった石巻地域内の二次交通や観光客などに向けた情報発信を改善させることを通じて、アフターコロナ期へのステップアップを図るとの考えに基づいて、回復戦略への意見を示すとともに、石巻地域が一体となって実施する回復策を、関係者間で役割を分担しつつ講じていくもの。

3 県回復戦略への反映などを検討すること

(1) 近郊観光〔マイクロ・ツーリズム〕

- ① 新しい生活様式にも通じる適疎な観光の考え方の整理及び石巻地域での適疎な観光の浸透
⇒適疎な観光を、ワーキンググループ等により整理し、地域での適疎な観光を浸透させていくための事業を展開する。
- ② 地元石巻地域の歴史的な魅力を再発見するための観光資源の面的な整備
⇒認識が高くない地元の魅力の再発見を促進させるため、周辺を整備し誘客を促すと共に、その意義を後世に伝える。
- ③ 半島部や離島部などでテレワークやワーケーションを実施する施設及び設備の整備
⇒新型コロナウイルスにより高まると予想されるワーケーションなどの需要に対し、風光明媚な石巻地域がいち早く対応する。
- ④ 安全安心に関する学校教育や企業研修などの実施に対する官民連携での支援
⇒新型コロナウイルスで高まる安全安心の意識に応えるため、大震災の経験を踏まえ地元で活躍する民間団体などと連携する。
- ⑤ 県内学校や職場における休暇の分散化推進
⇒観光白書2020年版で新しい観光スタイルが検討課題とされ、その主要課題である休暇分散化を先駆けて推進する。

(2) 二次交通〔アクセス・トラフィック〕

- ⑥ 半島部や離島部などの交通過疎地でのバス路線やタクシー利用の利便性向上
⇒アンケート結果でも指摘され、従来からの課題である二次交通に関し、誘客の促進を図るため利便性を向上させる。
- ⑦ 石巻地域内の主なJR駅などへのレンタルサイクル施設の整備
⇒石巻地域で力を入れるサイクルツーリズムの誘客強化のため、レンタルサイクル施設を増やし利便性を向上させる。
- ⑧ 石巻地域での複数の航路を乗り継ぎ移動できる仕組みの整備
⇒石巻地域の観光で更なる利用者の増加が期待される沿岸航路について、移動手段として整備し利便性を向上させる。

(3) 情報発信〔デジタル・トランスフォーメーション〕

- ⑨ 半島部や離島部など情報過疎地域での無料Wi-Fi設備の整備
⇒石巻地域は急峻な地形が多く通信環境が悪い所が多いが、観光客がリアルタイムで情報取得できるよう改善を図る。
- ⑩ 県内主要観光地(仙台・松島など)からその先へと観光行動を促す情報の一元的な発信
⇒石巻地域の観光情報取得の困難さがアンケート結果で指摘され、改善のため観光行動を促す情報の発信を強化する。
- ⑪ 宿泊施設や飲食店などにおける非接触型サービスの導入の促進
⇒新型コロナウイルスの影響で需要が高まるであろう非接触型サービスに関して、実態を把握したうえで、導入の促進を図る。

4 地域として早急に取り組もうとしていること

(1) 東部地方振興事務所が旗振り役となるもの

表中の項目	実施概要	主なプレーヤー
●観光マップ記載	観光客利用が見込まれる離島航路や路線バスなどに関する情報を、観光キャンペーン推進協議会三陸部会作成のマップに盛り込み、観光客の利便性を図る。	協議会三陸部会 (東部地振内)
●地域の魅力伝達	東京で8月に開催される「東北六県物産観光あつ旋機関連絡協議会 定例記者会見」などで、石巻地域の魅力を在京の旅行雑誌等のライターなどに宣伝する。	東部地振・ DMO・観光協会
●県外物産観光展	7月に福島県国見町で石巻地域の物産と観光展を開催するほか、石巻地域の食材や物産や観光などを紹介するイベントを県外で実施する。	東部地振・ DMO・観光協会

(2) 石巻圏観光機構(DMO)が旗振り役となるもの

●安全安心の向上	感染症の専門家を講師に、ウィズコロナ期に宿泊・飲食施設で必須となる感染症予防に加え、万が一発生した場合の対応など危機管理の知識を向上させる。	学者等の感染症 対策の専門家
●SNS発信促進	石巻地域で弱いとされる情報発信の向上のため、特に旅行中や旅行後の観光客の発信を狙い、ハッシュタグの共通化や写真投稿キャンペーンを実施する。	石巻地域内の 旅行者
●オンライン実施	ウィズコロナ期に需要が高まる観光オンライン体験ツアーなどのコンテンツを作成して実施し、アフターコロナ期の石巻地域観光のゲートウェイ化をも狙う。	DMO・コンテンツ 作成会社

(3) 石巻観光協会等3市町観光協会が旗振り役となるもの

●インセンティブ	国や県のキャンペーンなどと連動し、石巻地域内の住民が地域内の宿泊施設などを利用した際に、地元産品を抽選で提供するなどインセンティブを付与する。	3市町観光協会
●地元魅力再発見	マイクロツーリズムで関心が高まる地元の歴史的な魅力の再発見により、シビックプライドの醸成などをも狙い、専門家による解説ツアーなどを実施する。	学芸員等専門家・ 3市町観光協会
●バスツアー実施	JR石巻駅から新たな観光施設が出来た牡鹿方面や雄勝方面、JR野蒜駅からオルシの起点である宮戸方面などへの日帰り観光バスツアーの運行を行う。	バス運行会社・ 3市町観光協会
●タクシーで周遊	個人や家族単位での観光客の需要に対応するため、石巻地域内のJR主要駅から身近な観光スポットをタクシーで周遊するツアーの造成を行い、実施する。	タクシー会社・ 3市町観光協会
●石巻地域ファン	石巻地域での復興ボランティア経験者や全国の石巻地域を想う方々(石巻地域ファン)を、「石巻地域ファンクラブ」として募集して、観光振興の協力を頂く。	3市町観光協会